

台風シーズン到来!!!

毎年多くの台風被害が新聞・ニュースで報告されています。小さな台風でも過信せず、備えは万全にしておくほうが良いでしょう。

今月はあまり知られていないサッシの機能についてご紹介します…



ときに台風の暴風・暴雨で、雨が窓周辺から建物内部へと侵入してくることも考えられます。窓サッシの枠に水が溜まっているのを発見した時は、タオルなどを充てると、かえって内部に水を招く場合があるので、避けるべきです。

最近のサッシには、下枠に溜まった水が自重で排出できるような「排水孔」がついています。以前から窓枠には二ヶ所上の排水口を設けることが基準法に定められており、最近だと、より気密性を重視して排水弁など設けているタイプなども出てきています。

その穴がごみ等によりふさがれてしまうと、うまく排水されず、枠に水が溜まってしまいます。



これを未然に防ぐには、やはり日々のメンテナンスが欠かせません。普段開け閉めしない窓などは特に、ごみ等で排水孔が塞がれていたり、窓面にほこりが付着していたりして排水孔がうまく機能しないことも考えられます。

この機会に一度ごみが溜まっていないか、溜まっていればごみや汚れを軽くふき取るなど、点検&メンテナンスをされてみてはいかがでしょうか。